

自然災害多発！ぎょさいと積立ぷらすで備えを！

今年の夏は台風、集中豪雨、赤潮などの自然災害が各地で発生し、また、原因不明のアコヤ貝(真珠貝)の異常斃死が三重県と愛媛県を中心に発生しております。また、秋の味覚であるさんまも過去に例のない程の大不漁に見舞われております。

台風は8月に8号、10号が中国・四国・九州地方、9月に入り関東地方に台風15号が上陸し、特に15号の被害は広域な停電も含め、まだ漁業被害の程度もわからない状態です。

8月下旬には、佐賀県を中心とした九州北部地域が集中豪雨に見舞われました。漁業者は漂流物の除去作業に懸命に取り組み、これから始まるのり養殖に備えているところです。

また、7月から8月初旬にかけて伊万里湾で、9月上旬には八代海で赤潮が発生し、養殖魚に被害が発生し、共済団体も被害状況の把握に努めているところです。

被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、共済団体としまして、早期の支払に努めて参ります。

このような多様な自然災害や不漁の備えとして、「ぎょさい」と「積立ぷらす」をより一層活用していただくために、引き続き普及推進に取り組んで参りますので、加入率向上に向けて関係各位のご支援ご協力をよろしく申し上げます。

令和元年度の加入実績（8月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	今年度	前年度	前年	今年度	前年度	前年
漁獲共済	108,268	101,902	106%	6,115	5,093	120%
養殖共済	193,011	176,962	109%	7,096	6,612	107%
特定養殖共済	4,351	3,817	114%	194	174	112%
漁業施設共済	9,554	9,391	102%			
地域共済	7,073	5,624	126%			
合 計	322,257	297,695	108%	13,405	11,879	113%